

# 安全データシート

作成日 2025年09月18日

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 : 5%食塩水  
会社名 : 協和純薬工業株式会社  
住所 : 東京都北区浮間 4-16-28  
担当部門 : 品質管理室  
電話番号 : 03-3968-7441  
FAX 番号 : 03-3969-0049  
緊急連絡先 : 協和純薬工業株式会社 本社 電話番号 03-3968-7441

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない

### GHS ラベル要素

絵表示 : なし  
注意喚起語 : なし  
危険有害性情報 : GHS 分類基準に該当しない  
注意書き  
安全対策 : 非該当  
応急措置 : 非該当  
保管 : 非該当  
廃棄 : 非該当

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名	化学式	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS No.
			化審法	安衛法	
塩化ナトリウム	NaCl	5%	1-236	公表化学物質	7647-14-5
水	H2O	95%	-	-	7732-18-5

※これらの値は製品規格値ではありません。

## 4. 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。  
皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水と石鹸で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。  
眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して

	いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師の診断／手当てを受けること。
飲み込んだ場合	: 口をすすぐこと。気分が悪いときは、医師に連絡すること。
応急措置をする者の保護	: ゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用すること。

## 5. 火災時の措置

適切な消火剤	: この製品自体は燃焼しない。周辺の状況に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消化剤	: 特になし
火災時の特有の危険有害性	: 熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。
特有の消火方法	: 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及び周囲に散水して冷却する。消火作業は、風上から行う。
消火活動を行う者の保護	: 適切な保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。
環境に対する注意事項	: 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法 及び機材	: 漏洩した液は、布や紙などで拭き取る。
二次災害の防止策	: 汚染箇所をよく洗浄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散等しないようにし、みだりに粉じんや蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は手や顔をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食または喫煙をしてはならない。休憩場所には、手袋その他汚染した保護具を持ち込んではない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
安全取扱注意事項	: 個人用保護具を着用すること。皮膚、眼、衣類との接触を避ける。
衛生対策	: 取扱い後は手をよく洗うこと。
保管	
安全な保管条件	: 直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
安全な容器包装材料	: ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

## 8. ばく露防止及び保護措置

化学名	管理濃度 (作業環境評価基準)	許容濃度 (日本産業衛生学会)	許容濃度 (ACGIH)
塩化ナトリウム 7647-14-5	未設定	未設定	未設定

設備対策 : 屋内作業場での使用の場合は、発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

#### 保護具

呼吸用保護具 : 保護マスク  
 手の保護具 : 不浸透性保護手袋  
 眼/顔面の保護具 : 側板付き保護眼鏡 (必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)  
 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣

### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体  
 色 : 無色澄明  
 臭い : 無臭  
 pH : 中性  
 融点 : データなし  
 凝固点 : データなし  
 沸点 : 約 100°C  
 引火点 : 不燃性  
 自然発火点 : 不燃性  
 分解温度 : データなし  
 可燃性 : 不燃性  
 蒸気圧 : データなし  
 相対密度 : データなし  
 密度 : データなし  
 相対ガス密度 : データなし  
 溶解度 : 水と混和  
 n-オクタノール水分配係数 (log 値) : データなし  
 爆発限界 (vol %) : データなし  
 動粘性率 : データなし  
 粒子特性 : データなし

### 10. 安定性及び反応性

反応性 : データなし  
 化学的安定性 : 通常の手扱いにおいては安定している。  
 避けるべき条件 : 日光、熱  
 混触危険物質 : データなし

危険有害な分解生成物 : データなし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性（経口） : 区分に該当しない  
急性毒性（経皮） : データ不足のため分類できない  
急性毒性（吸入） : データ不足のため分類できない（蒸気）  
データ不足のため分類できない（粉じん、ミスト）  
(塩化ナトリウムとして)  
ラット 経口 LD50=3000 mg/kg  
マウス 経口 LD50=4000 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性 : 区分に該当しない  
眼に対する重篤な損傷性/  
眼刺激性 : 区分に該当しない  
呼吸器感受性 : データ不足のため分類できない  
皮膚感受性 : 区分に該当しない  
生殖細胞変異原性 : データ不足のため分類できない  
発がん性 : 区分に該当しない  
生殖毒性 : 区分に該当しない  
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分に該当しない  
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 区分に該当しない  
誤えん有害性 : データ不足のため分類できない

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性  
水生環境有害性 短期（急性） : 区分に該当しない  
水生環境有害性 短期（慢性） : 区分に該当しない  
残留性/分解性 : データなし  
生体蓄積性 : データなし  
土壤中の移動性 : データなし  
オゾン層への有害影響 : データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。  
汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。関連法規  
並びに地方自治体の条例に従って適切な処分を行うこと。

---

## 14. 輸送上の注意

国際規制  
海上輸送（IMDG）  
国連番号 : 非該当

品名（国連輸送名）	: 非該当
国連分類	: 非該当
容器等級	: 非該当
航空輸送（IATA）	
国連番号	: 非該当
品名（国連輸送名）	: 非該当
国連分類	: 非該当
容器等級	: 非該当
海洋汚染物質	: 非該当
国内規制	: 規制なし
特別な安全上の対策	: 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。

## 15. 適用法令

労働安全衛生法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）	: 非該当

## 16. その他の情報

この安全データシート（SDS）は JIS Z 7253 : 2019 に準拠し、作成時における最新の資料・データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂される事があります。

SDS 中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途や用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。又、記載内容について十分注意を払っておりますが、その内容を保証するものではありません。※危険、有害性の評価は必ずしも十分ではない可能性がありますので、取扱いには注意をお願い致します。

### ※参考文献

独立行政法人製品評価技術基盤機構「化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP)」

独立行政法人製品評価技術基盤機構「GHS 混合物分類判定ラベル/SDS 作成支援システム(NITE-Gmiccs)」

JIS Z 7252:2019「GHS に基づく化学物質の分類方法」

経済産業省「事業者向け GHS 分類ガイダンス（令和元年度改訂版 ver.2.0）」

中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター「GHS モデル SDS 情報」

共立出版株式会社「化学大辞典」

原料メーカー SDS